

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

北九州市小倉北区堅町一丁目6-8-101

一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会

会長 松尾 禎泰

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	いっばんしゃだんほうじん きたきゅうしゅうしゅうしけんせつこんさるたんときょうかい	
団体名	一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会	
(ふりがな)	まつお よしひろ	
代表者氏名	松尾 禎泰	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 堅町一丁目6-8-101
	主たる事業所	全 上
事業概要	公共土木事業に関する技術の改善、調査、研究及び情報の収集を行い、その成果をもって市域を中心とする社会資本整備の推進に貢献し、建設コンサルタント業の健全な発展と地位の向上を目的とする協会	
企業・NPO法人等の別	NPO法人等（企業以外）	
業種（企業のみ）		
従業員数（企業のみ）		
ホームページの有無	有	
ホームページURL	http://www.kcc-group.net/	

連絡先

担当部署	
担当者	新川 信夫
電話番号	093 (561) 8283
メールアドレス	info@kcc-group.net

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					日々の節電などの取組 ウォームビズ、クールビズの推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					紙、ダンボールなどリサイクル材を徹底分別し市民センターに搬送	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					エコ認証文具や事務用品で補充「令和4年4月取組開始予定」	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					持続可能で強靱な公共土木施設整備に寄与する技術知見の収集習得と提供	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					持続可能で強靱な公共土木施設整備に寄与する技術知見の収集習得と提供	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					発注者の協力を得て会議や打ち合わせ、研修・説明会など可能なものはWeb利用で実施し、移動時間を短縮して長時間労働を防ぐ	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					性別、年齢、国籍、学歴などにこだわらず、業務の成果と取組の工夫や態度に重きを置く人事評価制度を協会内で機会あることに推奨する	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(4)①
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					会員の意向も聞きながらハラスメントに関する研修会開催に取り組む	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					毎年定期健康診断を実施し異常所見の場合再検査の受診や治療を促し、結果の報告を求めて健康経営に努める	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					技術研修会、倫理研修会開催による会員の資質向上と技術力向上	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(3)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)①
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					被災した公共土木インフラの可及的速な復旧を支援し、持続可能な市民活動に寄与する	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	経済(3)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

(様式2)

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年3月18日
一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

ライフサイクルコストが最小で持続可能な公共土木インフラの構築と維持保全のために、時代の先端を行く最適設計手法、補修工法、改築更新手法についての知見収集と技術習得に会員一丸となって取り組み、SDGsの推進に努めます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標(KPI) ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	公共土木インフラの構築、改築更新に役立つ工法や材料に関する最新知見の収集と技術力、応用力を育む研修会の実施	指標(KPI)	技術研修会参加者数	指標
社会	○		目標値		社会(2)①
環境	○		2023年	2021年 25人/回 ↓ 2023年 35人/回	具体的な取組
			(その他の場合) ()年		社会(2)ア
経済			指標(KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ()年		具体的な取組
経済			指標(KPI)		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ()年		具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団体名 一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	「公共施設災害発生時の技術支援協定」 地震や風水害等で被災した道路、河川、公園、上下水道等、市が管理する公共施設の被害調査と復旧方法等の検討を市に指名された会員が実施し、被災施設の使用不能期間を最小化して市民生活の利便性回復を支援する。
16 ノーマイカー事業	毎月2回ノーマイカデーを設定し、その前日に全会員に案内メールでお知らせして注意喚起し、積極的な事業参加を促す。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。